

モニタリングチェックシート（平成27年度）

< 評価 >

優：特記すべき実績・成果が認められるもの

良：管理運営が良好と認められるもの

要改善：一部において改善を要する点が見受けられるもの

施設名	谷原あおぞら学童クラブ
指定管理者名	社会福祉法人 東京都知的障害者育成会
評価者	子育て支援課長

評価項目および評価の視点	評価	評価理由・改善すべき点等
1 効率的運営・効率化への取り組み <ul style="list-style-type: none"> ・ 事業計画書で提案されたとおり事業が実施されているか ・ 計画的な予算執行であるか ・ 管理業務費の経理および実費負担金等については、適正な処理を行っているか(チェックリストの活用) ・ 帳簿等を整備して、管理業務費の執行状況等を記録しているか ・ 収納した金銭の取扱いについて、管理体制を構築しているか ・ 利用者の利用状況は安定しているか 	良	<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業計画書に基づき、計画的に予算が執行されている。 ・ 管理業務費は別会計を設け、会計の規定も整備されており、予算執行の確認も行われている。 ・ 「にこにこ」は「スマイルタイム」を実施するなど、利用者を飽きさせないように毎回異なった工夫を行っており、利用人数も非常に多い。
2 施設管理運営体制 <ul style="list-style-type: none"> ・ 物品購入および再委託の際に区内業者の活用に努めているか ・ 設備・備品の保守点検等管理は適切に行われているか ・ 練馬区環境マネジメントシステムの趣旨を踏まえた業務を行っているか ・ 職員配置は協定を遵守しているか ・ 職員について区内雇用の促進を図っているか 	良	<ul style="list-style-type: none"> ・ 賄費および物品の購入に区内事業者を活用しよう努めている。 ・ 備品台帳等を整備し、適切な維持管理が行われている。 ・ 職員配置は協定に遵守した配置がされており、区内雇用に配慮している。
3 サービスの維持・向上に向けた取り組み <ul style="list-style-type: none"> ・ 現在のサービス水準を維持し、向上に向けた取り組みを進めているか ・ 苦情処理の規程と体制を整備し、苦情があった際に適切かつ迅速に対応しているか ・ 地域や関連機関との連携を図って事業を実施しているか ・ 障害者と児童の交流を図った事業を実施しているか。 ・ 人権について職員研修を行うなど、職員の育成に努めているか 	良	<ul style="list-style-type: none"> ・ 近隣学童クラブやひろば事業と積極的に交流している。 ・ 併設施設と様々なイベントを通じ、日常的に、障害者との交流を深めている。 ・ 苦情処理の規程が整備されている。 ・ 事業の実施にあたり、近隣への騒音に対する配慮が欠けていた部分があり、地域の事情を考慮した見直しを行った。
4 法令遵守等 <ul style="list-style-type: none"> ・ 職員の採用選考および勤務条件について、関係法令を遵守しているか ・ 緊急時のマニュアルを区と協議して整備し、緊急時には適切な措置を講じているか ・ 練馬区情報セキュリティポリシーに定める水準と同等もしくはそれ以上の水準を保障する対策を講じているか ・ 個人情報保護条例等に準拠した規程を設け、必要な措置を講じているか(チェックリスト、マニュアル等の活用) ・ 情報公開条例等に準拠した規程を設け、必要な措置を講じているか 	良	<ul style="list-style-type: none"> ・ 職員の採用および勤務については、法令を遵守し、採用している。 ・ 各規程および緊急時のマニュアルも設けられており、整備されている。
5 利用者評価等 <ul style="list-style-type: none"> ・ 利用者アンケート等の評価は良好か ・ 運営協議会等の評価は良好か 	優	<ul style="list-style-type: none"> ・ 利用者アンケートでは、運営内容について満足・ほぼ満足の回答が98%と高い評価を得ている。
総合評価	良	<ul style="list-style-type: none"> ・ 上記の各項目について、区の求める基準を満たしている。 ・ 児童一人ひとりの個性を伸ばし、自主性を高めることができるよう、職員が連携して工夫した取組を行っている。 ・ 季節感を取り入れた多様な行事を通して、児童の自主性を高め、創意工夫している。